

沖縄県版電子入札システムの概要

- 1.電子入札システムの特徴
- 2.電子入札導入前の入札業務の流れ
- 3.電子入札導入後の入札業務の流れ
- 4.対応する入札方式

1.電子入札システムの特徴

沖縄県のシステムは、国土交通省と同じコアシステムを基本としており、さらに市町村との共同利用を予定して開発しています。

メリットとしては・・・

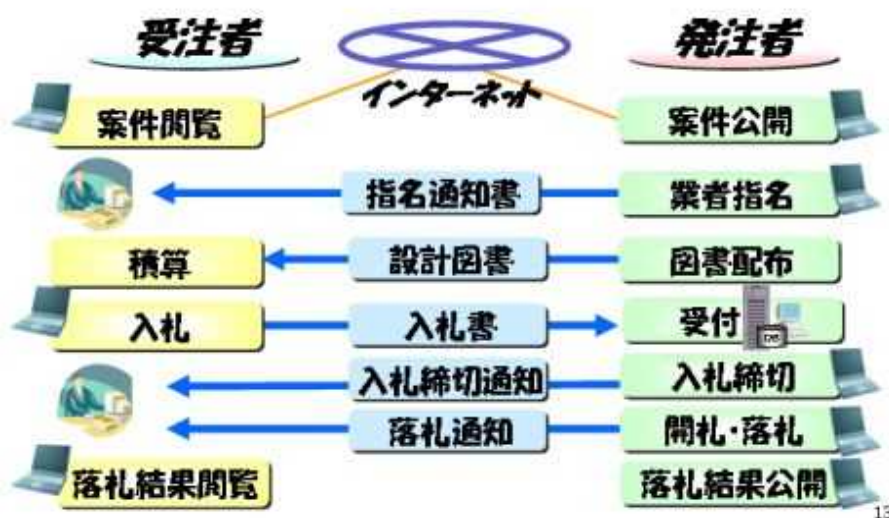
セキュリティが強固であり、発注機関(国、県、市町村等)に関わらず同一の操作で対応できる。

2.電子入札導入前^{導入前}の入札業務の流れ



移動時間や待ち時間、移動経費の負担等があります。

3.電子入札導入後の入札業務の流れ



入札参加者は会社にいながらにして指名通知書の受信や入札書の送信を行うことができます。また、入札情報サービスとの連携により、発注の見通しや入札公告、入札結果などの最新情報をホームページから閲覧することができるため、入札参加者や県民の情報取得が容易に実現します。

4.対応する入札方式

電子入札システムは以下の入札方式に対応するよう開発しています。なお、個別の電子入札対象案件の確認は、入札情報サービスによりご確認ください。

- ・指名競争入札
- ・一般競争入札
- ・公募型指名競争入札
- ・プロポーザル
- ・随意契約